

<p>(3 時 間)</p>	<p>。 日本国憲法で保障されている労働基本権、労働三法 の精神について理解を深めさせる。 。 労働関係の改善と今後の課題について考えさせる。</p>	<p>3 労働基本権と労働関係の改善 (1) 日本国憲法と労働者保護立法 (2) 労働問題の解決 (3) 労働関係の改善と今後の課題</p>	<p>。 「日本国憲法」第27条、第28条 。 「労働組合法」第1条 。 「労働関係調整法」第1条 。 「争議行為を伴う争議件数等の推移」(労働省編『労働白書』昭和55年度版 P 24～30)</p>	<p>。 日本国憲法によって労働者はどんな権利と義務を与えられたかについて労働三法との関連で調べさせる。 。 単なる労働法規の解説に終わらないように配慮する。</p>	<p>改善を図ることである。 そのようなことから職業生活の意義について理解させるに際して、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解させる。</p>	
	<p>。 社会保障制度が国民生活の向上のために大きな役割を果たしていることを理解させる。</p>	<p>1 社会保障制度の歩みと精神 (1) 私たちと生活不安 (2) 社会保障と保険のはたらき (3) 我が国の社会保障の推移</p>	<p>。 「老人にあたたかい食事を」(朝日新聞 1975 1 29) 。 「社会保障関係費の推移」(重松政男著『経済オンチのための経済入門』日本実業出版社 P 183～190)</p>	<p>。 社会生活の不安、例えば人口問題、高齢化社会などと関連させて社会保障について理解を深める。 。 我が国の社会保障制度について保険のはたらきなどと関連させて指導する。</p>	<p>(公民) 内容 (2) 国民生活の向上と経済 ウ 国民生活と福祉 。 国民生活の向上や福祉の増大のためには、社会保障制度の充実が必要であることを理解させる。 。 財政収支の学習との関連に留意するとともに、日本国憲法第25条の精神に基づいて社会保障制度</p>	<p>(政経) 内容 (2) 日本経済と国民福祉 。 日本の社会保障制度が急速に充実してきたことに着目させるとともに、今後の高齢化社会に対処することなどにかかわる諸問題を考慮した指導をする。 。 各国の社会保障がいろいろ異なる問題をもたらし</p>